

**令和6年度 アグリチャレンジコース
施設園芸スマート技術講座受講生 募集要項
【スマート園芸実践コース<トマト>】**

I 講座の概要

1 内 容

施設トマト栽培において、高収量、高品質を実現するための環境制御技術を現場研修と座学等により学びます。

- (1) 座 学 環境制御技術の理論と実践について講義
- (2) 現場研修 受講生の栽培施設等において、トマトの生育状況等に応じて講師が解説・指導
- (3) 生育診断 受講生の提出する生育・環境データに基づき、生育・収量シミュレーションにより講師が解説・指導

※「(3) 生育診断」は、聴講生の方は対象外となります。

2 研修期間 令和6年7月～令和7年3月(合計5回開催)

3 講座時間 原則、9時から16時(午前：現場研修、午後：座学・生育診断)
(講座開催の日時、場所等については、別途通知します)

4 場 所 受講生の栽培施設、阿波市会議室、(株)トマトパーク徳島(阿波市)
など内容に応じて適宜設定

5 定 員 受講生：10名程度、研究生^{注1)}：10名程度、聴講生^{注2)}：10名程度
注1)「研究生」は、スマート園芸実践コース<トマト>を修了(2か年度以下)
した者を対象とします。
注2)「聴講生」は、スマート園芸実践コース<トマト>を修了(3か年度以上)
した者を対象とします。

※ただし、応募状況によって、座学のみを受講となる場合や、受講できない場合がありますので、あらかじめご了承ください。

6 その他

- (1) 開催時期や講義内容は、変更することがありますので、ご了承ください。
- (2) 開催の日時、場所については、別途通知します。

II 応募方法

1 募集期間 令和6年6月1日(土)～6月28日(金)
(定員に達し次第、締め切らせていただきます。)

2 応募資格

- (1) 次の全てを満たす者
 - ①令和6年4月1日現在で満18歳以上の者
 - ②徳島県内でトマトの施設栽培を行っている者、又は県内農業法人等においてトマトの施設栽培を行っている従業員
 - ③環境測定機器を導入している、又は導入予定であること
- (2) 次のいずれかに該当する者は、募集対象外となります。
 - ①禁固以上の刑に処せられ、その執行を終わるまで、又はその執行を受けることがなくなるまでの者
 - ②日本国憲法施行の日以後において、日本国憲法又はその下に成立した政府を破壊することを主張する政党その他の団体を結成し、又はこれに加入した者

3 応募手続

(1) 応募に必要な書類

- ①受講申込書…様式第1号
- ②志望理由書…様式第2号



ホームページ2次元コード

(2) 「受講申込書・志望理由書」の入手方法

- ①「農業大学校ホームページ」

(<https://www.tonodai.ac.jp/academy/gardening.html>)からダウンロードしてください。

- ②農業大学校にお越しいただき、入手してください。
- ③農業大学校に郵便で請求してください。

郵便で請求するときは、封筒の表に「受講申請書類請求」と朱書きし、あて先を記入した返信用封筒（94円切手を貼ったもの）を必ず同封してください。

(3) 「受講申込書・志望理由書」の提出方法

- ①受講申込書、志望理由書に必要な事項を記入し、郵送又は持参により農業大学校まで申し込んでください。
- ②郵送の場合は、封筒の上に「受講申込書類在中」と朱書きし、必ず「簡易書留郵便」により、送付してください（令和6年6月28日(金)必着）。
- ③持参の場合は、平日（土曜日、日曜日、休日は休み）の9時から17時までに提出してください。

4 受講料 2,500円

(注) 受講生及び研究生の方は、講座において個々の環境測定データを活用するため、別途、研修期間中のプロファイnderクラウド利用料月額3,000円程度が必要です。

また、プロファイnder以外の機器を利用する場合は、環境データをCSV形式で提供していただきます。

III 選考結果

「書類審査」により受講者を決定し、7月上旬頃に本人に通知します。

IV その他

受講決定通知と併せて受講料納付書を同封しますので、納付期限までに納付するとともに、誓約書（様式第3号）をご提出ください。

V 書類の郵送又は持参先、及びお問合せ先

○徳島県立農林水産総合技術支援センター農業大学校

アグリチャレンジコース 施設園芸スマート技術講座担当

〒779-3233 徳島県名西郡石井町石井字石井1660

電話：088-674-1026、ファクシミリ：088-674-8129

E-メール：nougyoudaigakkou@pref.tokushima.jp

※平日 午前9時から午後5時まで（土曜日、日曜日、休日は休み）

【注意事項】

- 1 受付した応募書類等については、お返ししません。また、本講座受講のための手続き以外に使用しません。
- 2 携帯電話等からメールをいただいた場合には、こちらからの返信メールが携帯電話等に届かないことがありますので、確実に回答ができるように、メール本文中に電話番号等を記入してください。

令和6年度【施設園芸スマート技術講座】
スマート園芸実践コース<トマト> 受講申込書

徳島県立農林水産総合技術支援センター所長 殿

フリガナ		性別 (注)
氏名	(法人名 :)	
生年月日	昭和 ・ 平成 年 月 日生 (満 歳) ※令和6年4月1日現在	
現住所 連絡先	〒 - (フリガナ) ----- 電話 () - 携帯 () -	
連絡先 住所	※現住所と異なる連絡先のある場合、記入してください。 〒 電話 () -	
受講歴	昨年度以前に実践コース(令和2・3年度)・実践コース<トマト>(令和4・5年度)を受講されていた方は、該当する全ての講座の欄に○印を記入してください。 <input type="checkbox"/> 実践コース(令和2年度) <input type="checkbox"/> 実践コース(令和3年度) <input type="checkbox"/> 実践コース<トマト>(令和4年度) <input type="checkbox"/> 実践コース<トマト>(令和5年度)	
この申込書に記載した全ての事項について相違ありません。 また、私は、次のいずれにも該当しておりません。 ①禁固以上の刑に処せられ、その執行を終わるまで又はその執行を受けることがなくなるまでの者 ②日本国憲法施行の日以後において、日本国憲法又はその下に成立した政府を破壊することを主張する政党その他の団体を結成し、又はこれに加入した者 令和6年 月 日 氏名 (自署)		

- ・この申込書は、就農支援のために利用するもので、他の目的で利用することはありません。ただし、受講後のフォローアップに役立てるため利用する場合があります。
- ・※ 番号の欄は記入しないでください。
(注) 性別欄の記入は任意です。
- ・志望理由書(様式第3号)と併せてご提出ください。

※ 番号	
------	--

令和6年度【施設園芸スマート技術講座】
スマート園芸実践コース<トマト> 志望理由書

氏名	(法人名 : _____)		
品目	大玉 中玉 ミニ	施設面積	a
栽培方式	土耕栽培 養液栽培 その他の方式		
栽培期間	月 ~ 月	前作の収量	約 t/10a
トマトの栽培経験年数		年	
この項目は、聴講生の方はお書き頂かなくても結構です			
環境制御（測定）機器の導入の有無		有 ・ 無	
環境制御（測定）機器の名称			
プロファインダークラウド加入の有無		有 ・ 無	
<p>・ 施設園芸スマート技術講座受講の動機</p>			

※番号の欄は記入しないでください。

※ 番号	
------	--

令和6年 月 日

令和6年度【施設園芸スマート技術講座】
スマート園芸実践コース<トマト> 誓約書

写 真 縦4cm×横3cm 上半身無帽

徳島県立農林水産総合技術支援センター所長 殿

氏 名		(注) 性別	
生年月日	昭和・平成 年 月 日生 (満 歳) ※令和6年4月1日現在		
現住所 連絡先	〒 _____ 電話/携帯 () _____		
Eメール もしくは ファクシミリ (必須)	※事務連絡については、基本的にEメールもしくはファクシミリで行います。 メールアドレス ----- ファクシミリ () _____		
緊急 連絡 先	氏 名	続 柄	
	住 所 連絡先	〒 _____ 電話/携帯 () _____ 注) 日中に連絡が取れる電話もしくは携帯番号をご記入ください。	
私は、受講期間中において法律その他の関係法令を遵守し、指導者の指示に従うとともに、他の受講生の迷惑となるような行為等はいたしません。 研修期間中の生育データ、測定データ、収量データ等は、県及び講師に提供することに同意いたします。 氏名 (自署)			

※ 番号の欄は記入しないでください。
(注) 性別欄の記入は任意です。